

2013年8月2日
矢崎エナジーシステム株式会社

海外生産拠点・タイ矢崎電線株の生産能力増強のため タイ国チャチェンサオ県に新工場を建設 新拠点をハブ工場化し、アセアン地区の需要拡大に対応

矢崎エナジーシステム株式会社(社長：矢崎 航、資本金：3億1,000万円、本社：東京都港区)は、2015年7月の稼働に向け、当社の海外生産拠点であるタイ矢崎電線株式会社の新工場をタイ国チャチェンサオ県に建設します。

1962年に設立されたタイ矢崎電線株は、タイ国内での電線・ケーブルの販売に於いて約3割のシェアを持っていますが、伸長著しいアセアン地区での需要拡大に対応するためには、更なる供給力のアップが求められることから、当社では、新たに第2工場を建設して同社の生産能力を現在の2,500ton/月体制から3,700ton/月体制へと5割増強します。

工場建設用地は、1996年に約22万㎡の工場用地を首都バンコクの東南に位置するチャチェンサオ県に取得しており、地理的には海外輸出に対応でき、同国で2011年に発生した洪水被害のリスク等も回避出来る場所として期待しています。

初期工事では、16,000㎡の建屋を建設し、同社の主力製品である「CV」「低圧絶縁電線」「低圧絶縁ケーブル」の生産を行い需要に対応しますが、最終的には同規模の建屋を更に2棟建設し、新工場をアセアン地区のハブ工場とする計画です。

従業員数は、当初は約70人でスタートし、最終的には約700人規模とする予定です。

初期の設備投資金額は、約50億円です。

導入する設備は、日本国内で販売好調な「やわらかCV」用を開発した設備を中心とした、高生産効率工場とするほか、日本国内で問題となっている「震災を考慮したBCP対応」が可能な体制を、日本-タイ国間で構築します。

矢崎エナジーシステムの海外生産拠点は、タイ国と中国に3拠点ありますが、電線部門としては今回の新拠点をベースにミャンマー、カンボジア等の周辺国への事業展開を強化して行きます。

【新工場建設の概要】

建設予定地：タイ国チャチェンサオ県バングクラア地区

敷地面積：約 22 万㎡

工場建屋面積：16,000 ㎡（第一期工事）

生産品目：「CV」「低圧絶縁電線」「低圧絶縁ケーブル」（建設用電線、通信用ケーブル）

設備投資額：約 50 億円

稼働予定日：2015 年 7 月

従業員数：当初は約 70 人。最終的には約 700 人規模とする予定。

【タイ矢崎電線株式会社の概要】

設立：1962 年

所在地：タイ国サムットプラカン県

事業規模：300 億円（2012 年）

TEL：66-2-463-0058（代）

機能：営業、生産

取扱品：電線（建設用電線、通信用ケーブル）

【矢崎エナジーシステム株式会社の概要】

設立：1963 年矢崎電線株式会社として設立、2012 年に商号変更

社長：矢崎 航

本社所在地：〒108-8333 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 17F

電話：(03) 3455-5661（代）

資本金：3 億 1,000 万円

取扱品：電線、ガス機器、計装機器、空調機器、太陽熱利用機器

【震災を考えたBCP対応】

日本・タイ国での製造方法の統合を図り、相互補完体制を整え、緊急時においても顧客に対し商品の供給を可能とする。

以上

本件に関するお問い合わせ先

矢崎総業株式会社 広報部

Tel. 055-965-3002 Fax. 055-965-0450

〒410-1194 静岡県裾野市御宿 1500 Y-CITY ワールド・ヘッド・クォーターズ